

試合の進め方

田原市版プロトコール

田原市ソフトバレーボール協会として、現在曖昧なまま行われていますプロトコールを下記の通り統一して行います。

皆様に周知徹底をお願い致します。

1. 試合開始前（前試合終了後）、審判担当チームはすぐ両チームのキャプテンを副審側に呼んで（この時両チームのキャプテンは互いに握手しあいさつをする。）トスをし、サーブ権・コート権の選択を決定し、吹笛して公式練習をさせる。
公式練習は 合同練習 3分以内とする。
2. その間に審判分担を決め3分以内（状況にあった練習時間とする。）に公式練習終了の吹笛をする。
3. 主審は、吹笛とハンドシグナルで両チーム全員をエンドラインに整列させる。
4. 主審の吹笛とハンドシグナルにより両チームは進んで、選手とネットの下で握手で挨拶する。
5. **主審は審判台上がり**、選手がポジションに着いたらすみやかに試合を開始する。
6. セット終了後、選手はエンドラインに整列、主審の吹笛とハンドシグナルにより、反時計回りに支柱の外側を回ってコートを移動する。
7. セット間の時間は設定しない。速やかに次セットに入る。
2・3セットの開始時はエンドラインの整列は不要。そのままコートに入る。
8. 3セット目に入る場合は、ゲームキャプテンは 副審側で改めてトスを行い、サーブ権・コート権の選択を決定する。必要ならばコートを替わる。
9. 8点でコートを替える。選手はその位置より反時計回りに支柱の外側を通り反対コートに移動する。
10. 試合終了後、**主審は審判台から降りて**両チームは全員エンドラインに整列する。
11. 主審の吹笛とハンドシグナルで両チームは進んで正面の選手とネット下で握手し挨拶する。
12. 両チームのキャプテンは、主審に感謝の気持ちで握手で挨拶する。
13. 主審及び勝ちチームのキャプテンは、記録用紙を確認の上サインをする。